

コレスポンド通信 令和2年度11月号 栃木県教育委員会 認可通信教育

学習状況通知の表の見方

後期にこの数の報告課題を提出します。すべて合格しないと試験は受けられません。

「放送視聴によって認められた出席」回数です。

「放送視聴」と「登校しての出席」をあわせた回数です。

提出しましたが、「50点未満」、「解答欄に未記入あり」などの理由で再提出を求められています。

報告課題の評価です。50点以上が合格です。

「登校しての出席」回数です。

提出しましたが、「50点未満」、「解答欄に未記入あり」などの理由で再提出を求められています。

報告課題の評価です。50点以上が合格です。

科目名	単位	後期		年間	面接指導 最低出席 回数	放送 視聴	授業の 出席	あなたの学習状況													
		合格 すべき 報告 課題数	面接指導 最低出席 回数					現在 までの 出席回数		今後出席 すべき 最低回数		後期報告課題									
								現在 までの 出席回数	今後出席 すべき 最低回数	1	2	3	4	5	6						
世界史A	2	3	2	3	0	3	2	3	2	再提	50	●									
数学Ⅰ	4	6	4	3	1	4	1	91	87												
生物基礎	2	3	8	2	3	3	5	3	91	採点											
コミュニケーション英語基礎	4	6	12	0	3	3	9	●	64												

前期、後期を合わせてこの数以上出席しないと単位取得できません。

●は、提出期限が過ぎているのに、まだ提出されていないものです。

現在、添削中です。

「放送視聴によって認められた出席」だけで最低出席回数を満たすことはできません。このあと、年度内にこの数以上登校して出席しないと単位取得できません。

NHK高校講座の放送視聴により最低出席回数に認められる出席数の最大値
放送視聴による出席扱いの時間数は制限があります。注意しましょう。

科目名	出席とする時間数	科目名	出席とする時間数	科目名	出席とする時間数	科目名	出席とする時間数	科目名	出席とする時間数
国語総合	2	現代社会	1	化学基礎	4	スポーツ	3	英語基礎	7
国語表現	2	倫理	1	生物基礎	4	保健Ⅰ		英語Ⅰ	9
現代文B	2	政治経済	1	地学基礎	4	保健Ⅱ		英語Ⅱ	9
古典B	2	数学Ⅰ	2	化学	9	音楽Ⅰ	4	英語表現Ⅰ	4
近代文学	3	数学Ⅱ	2	生物	9	音楽Ⅱ	4	家庭総合	4
世界史A	1	数学A	1	体育1	6	美術Ⅰ	4	生活デザイン	4
世界史B	2	数学B	1	体育2	6	美術Ⅱ	4	社会と情報	2
日本史B	2	数学活用	1	体育3	6	書道Ⅰ	4	情報の科学	2
地理B	2	科学と人間	4	体育4	3	書道Ⅱ	4		

◇学校ガイド巻末の「学習状況・特別活動出席確認一覧表」を活用し、レポート提出の状況や、出席状況は自分でも記録しておきましょう。

◇表の見方がわからないときや、記載に誤りがある場合は、早めにHR担任にお知らせください。

出席回数が足りなくなる心配のある生徒に対し、科目毎に「出席回数督促通知」が送付されます。通知を受け取った場合は、その科目の最終面接指導日までに必要な時間数が確保できるようにしましょう。面接指導の予定は、学校ガイドのp25、p42～p46で確認してください。出席時間数が足りないと、後期試験が受けられなくなります(単位が取れなくなります)。また、何か特別な事情のある生徒や、「出席回数督促通知」が届いたけれど内容がよく分からない、という生徒はすぐにHR担任に相談してください。

行事活動報告

後期始業式 9月27日(日)・29日(火)



日曜始業式
(校長先生のお話)

後期のスタートを告げる「後期始業式」が、日曜日は体育館で、火曜日は視聴覚室で行われました。登校後に各ホームルーム教室で前期通知票が渡されて成績などを確認し、後期に受講する科目全ての報告課題を受け取りました。後期も計画的な学習ができるよう、始業式に報告課題が配付されましたが、沢山の報告課題を手にして意欲の湧いた生徒が多かったようでした。その後、始業式会場に移動し、校長先生からお話を頂き、コロナ感染防止のため校歌斉唱は省略して終了しました。2時間目からは面接指導のスタートです。

LHR 9月27日(日)・29日(火)



1年次キャリアワーク

後期が始業したら進路についても考えていきます。1年次はキャリアワークとしてプリントを使用しながら「自分を分析しよう」というテーマに挑み、2・3年次はNHK高校講座の「総合的な探究の時間」を合同で視聴し、自分の職業の見つけ方を学びました。4年次は進路活動進行中の生徒も多いので、個別に指導を受けていました。

クリーン運動 10月4日(日)



秋だというのに夏を思わせるような暑さの中、クリーン運動が実施されました。今回は北側の大通りに出て東側と西側の2班に分かれてゴミ拾いなどを行いました。東側は新生姜ミュージアムでUターン、西側はすき屋前でUターンし、念入りにゴミを拾っていました。

栃木県生活体験発表会 作文による審査

今年はコロナ感染防止のため、県定通文化発表会が中止となったため、同時に行われる予定であった「栃木県生徒定時制通信制生活体験発表会」が作文による審査となりました。

通信制からは校内大会で一位となった、村山琴星さんの「夢への再挑戦」が代表として参加しています。結果はもうすぐ届きますので、待っててください。

生徒活動時間



出藍祭(学校祭)の準備として生徒活動時間が行われています。後期面接指導第2日目から、日曜日・火曜日共に3回実施されています。今年度は「色紙自由作品」「UVレジン」「紙アート」「だまし絵」の準備を行い、「マスク」の制作もしています。今年度は制作した作品の展示とマスクの販売が中心となります。生徒会有志の「お弁当屋さん」の準備も進んでいるようです。

令和2年11月15日(日) 終日
「出藍祭」が行われます。

今年は縮小し1日のみの実施となります。
しかし、準備はしっかり行います。「生徒活動時間」にも参加しましょう。
※特別活動4単位時間です。

～11月各種行事のお知らせ(予告)～

令和2年11月29日(日) 第3・4時限
「人権教育講話」を開催します

- 1 会場 体育館予定
- 2 対象生徒 通信制全生徒
- 3 講話内容 『人権尊重の大切さ』

詳細はp5を読みましょう

令和2年12月1日(火) 第2・3時限
「進路講演会」を開催します

- 1 会場 視聴覚室予定
- 2 対象生徒 通信制全生徒
- 3 講話内容 『進路について考える』(仮)

～12月各種行事のお知らせ(予告)～

令和2年12月15日(火) 第2・3時限
「薬物乱用防止講話」を開催します

- 1 会場 視聴覚室予定
- 2 対象生徒 通信制全生徒
- 3 講話内容 『薬物乱用と防止』

<http://www.dapc.or.jp/>



令和元年12月13日(日) 第3・4時限
「性教育講話」を開催します

- 1 会場 体育館予定
- 2 対象生徒 通信制全生徒
- 3 講話内容 『妊娠と保育』

○普段聴けない貴重な話が聴けますので参加しましょう！
出席は特別活動時間の1単位分になります。

令和2年度「出藍祭」の参加について

学校祭である「出藍祭」も近づいてきましたが、準備等(おもしろ写真館出品を含む)には積極的に参加しているでしょうか。出藍祭は通信制・定時制の合同行事となりますので通信制生徒の皆さんにも実施当日・前日準備への参加をお願いします。

1. 目的 通信制・定時制の生徒間の親睦を深め、学悠館生徒としての一体感を育む

2. テーマ 「Story」～ページいっぱいたくさんの思い出を～

3. 期 日 11月13日(金) 準備(有志)
14日(土) 準備(有志)
15日(日) 出藍祭(展示発表等)

今年は新型コロナウイルス防止の影響で日曜日のみの縮小開催になります。

4. 日 程

- (1) 13日(金) 9:00頃～16:00頃(視聴覚室集合)
(手伝える人を募集します)
- (2) 14日(土) 9:00頃～16:00頃(視聴覚室集合)
(手伝える人を募集します)
- (3) 15日(日) 9:00 登校(視聴覚室集合)
9:05 SHR(視聴覚室にて、合同で行います)
9:15 オープニングセレモニー(リモートで開会式)
9:30 展示・発表最終準備
10:30 校内展示発表開始
14:30 校内展示発表終了・展示会場撤去開始
教室の復元・清掃・机等の搬入
15:40 エンディング(リモートで閉会式)
15:50 SHR(視聴覚室集合)
16:00 下校
16:10 体育館片づけ

5. 出席時間数等 終日参加「特別活動4単位時間」、半日参加「特別活動2単位時間」
日曜日は日程の途中での外出は禁止となります。
途中参加や途中退出は参加していた時間に依りてカウントします。

6. 注意事項

- (1) 以前に色紙を配布し、作品提出を呼びかけています。可能なら出藍祭まで(準備の日でも可)に作品を作成し、提出をお願いします。
- (2) 今年度出藍祭は非公開です。参加できるのは本校生徒・生徒保護者のみとなります。保護者も招待券がないと入場できません。
なお、今年度は3密を避けるため、招待者を午前と午後に分けることになりました。
- (3) 身分証明書を必ず携帯し、校内では首にかけておくようにしてください。
- (4) 出藍祭は学校行事でもありますので、乱れた服装は認めません。

令和2年度 人権教育講演会のお知らせ

～アフリカ・ザンビアから見た人権尊重の大切さ～

今年度の人権教育講演会は、4年前に本校定時制で1年間地歴科の先生として勤務され、その後、青年海外協力隊2017年度2次隊としてアフリカのザンビアで活動されていた、糸井 康浩先生にご講演いただきます。糸井先生がアフリカでの体験を基に、人権を守ることの大切さについて、現地の豊富な写真とともにお話して下さる予定です。

1. 日程

11月29日(日) 第3・4限目(10:55～12:35)

2. 会場

本校体育館2階アリーナ

3. 対象

通信制全生徒・保護者

4. 講師

糸井 康浩 氏

(青年海外協力隊2017年度2次隊ザンビア派遣。2019年11月まで活動)

5. 講師プロフィール

糸井 康浩

宇都宮市出身。主に小学校の特別支援学級で勤務。学悠館には4年前の2016年から1年間、地歴科の教員として定時制2部と3部の授業を担当。学悠館在籍中に青年海外協力隊の選考に選ばれ、大変名残惜しく学悠館を去る。2ヶ月間の訓練を経て2017年9月よりアフリカのザンビア共和国コッパーベルト州ンドラ市にある特別支援学校に派遣。2019年11月に任期を満了して帰国。現在は小学校講師として勤務中。

6. 備考

出席生徒には、特別活動1時間を認定する。



「しあわせ」

人は誰もが「自分の幸せ」を願うと思います。でも、自分が幸せに暮らしていくには、「他の人の幸せ」を考えることも大切です。

みなさんは、「福祉」という言葉を様々な場面で目にしたり、耳にしたりしてきたと思います。「福祉」という言葉は、「ふだんのくらし

のしあわせ」「人を幸せにすること」という意味です。

「福」=心の「しあわせ」

「祉」=「めぐりあわせ」「機会」。「しあわせ」のためにみんなが力や知恵を出し合う「仕合わせ」

自分のことだけでなく、お互いを大切に、一緒に支え合って生きていくことで一人ひとりが幸せに暮らして

いける社会。そんな社会になれば素敵ですね。

「しあわせ」に暮らす第一歩として、まずは身近なところ、学校や

地域に目を向けてみるといいでしょう。「赤い羽根共同募金」へ

の参加などもその一つだと思います。

(昨年度、通信制では5,869円集まりました。)



赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は、市民自らの行動を応援する、「じぶんの町を良くする仕組み」です。集められた募金は高齢者、障害

者、児童・青年、住民全般を対象とした事業等に使われます。誰かのために

と思って募金したら、結果的に自分たちの町のために使われ、よりよい町づく

りに参加していることがこの募金の特徴です。

昨年から「赤い羽根」は、ステッカーとなりました。本校では、

10月18日(日)から27日(火)まで

「赤い羽根共同募金」を集めています。ご協力をお願いします。



ひとり1検定



ひとり1応募

全日本年賀状大賞コンクール

手づくりの年賀状の作成を通じて、「出す」「もらう」というコミュニケーションの価値や楽しさを実感するとともに「手書きの良さ」「手づくりの良さ」に親しむ

応募部門：①「版画部門」・・・手づくりの「版画」で表現した年賀状
②「絵手紙部門」・・・「絵」と「メッセージ」が調和した年賀状
③「ことば部門」・・・想いを込めた「ことば」で書いた年賀状

募集要領：はがきを用いる・・・大きさ：縦14.0～15.4cm × 横9.0～10.7cm
重さ：2.0～6.0g
材質：紙

未発表のもの、本人の創作に限る

応募資格：年齢・職業を問わず応募可

募集期間：2021年1月8日（金）まで（当日消印有効）

募集先：153-0064 東京都目黒区下目黒2-20-20 第8千陽ビル2F
「第18回全日本年賀状大賞コンクール」事務局
0120-536-493

伝えよう！本の魅力コンテスト

高校生同士の本のすすめ合いを一層促進するため。読書コンシェルジュ経験者が審査を行うことで、同世代の感性を生かした読書推進につなげる。

募集要項：○同世代の高校生におすすめの本を紹介した作品を募集する

○作品のイラスト・文章はオリジナルのものに限る

○対象本は、まんが、雑誌、教科書、学習参考書を除く

募集部門：●「ポップ部門」イラストやキャッチコピー等で本の魅力をPR
●「ツイッター部門」140字以内の短文で、本のおすすめポイントをPR

募集期間：11月30日（月）まで（必着）

送付先：学校を通して、又は個人で、県生涯学習課宛てに作品原本を送付。

博物館・美術館をまわってみよう

○栃木県立博物館

企画展「貝ってすてき」

美しい貝・美味しい貝・とちぎの貝、大集合
～12月20日（日）

○小山市立博物館

企画展「秀郷伝説異聞」

中世小山氏の祖である藤原秀郷、伝説上の英雄である「俵藤太」としての活躍が広く知れ渡っている。関東の名族・小山氏の展開、大内蔵之助が輩出した近江大石氏との関係を紹介する
～11月29日（日）